・以下の集計値/グラフは、4月17日に実施した調査の結果を集計した値である。

対象生徒数

※ただし、4月17日に調査を実施していない学校については、4月18日以降4月30日までに実施した調査の結果を集計した値とする。

集計結果

<学習指導要領の内容の平均正答率の状況>

		对家生徒致		121	70, 618	870, 560							
			対象問題数	平均正答率(%)									
分類		区分	(問)	貴校	東京都(公立)	全国 (公立)							
			14	56	57	54. 3							
学習指導 要領の 内容	知識及び 技能	(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項	2	44. 6	51. 7	48. 1							
		(2) 情報の扱い方に関する事項	0										
		(3) 我が国の言語文化に関する事項	0										
	思考力、 判断力、 表現力等	A 話すこと・聞くこと	4	54. 8	55. 0	53. 2							
		B 書くこと	5	55. 7	56. 5	52.8							
		C 読むこと	3	64. 2	65. 0	62. 3							
評価の観点		知識・技能	2	44. 6	51. 7	48. 1							
		思考・判断・表現	12	57. 5	58. 1	55. 3							
		主体的に学習に取り組む態度	0										
問題形式		選択式	8	65. 1	67. 1	63. 9							
		短答式	2	74. 4	75. 5	73. 6							
		記述式	4	27. 5	28. 2	25. 3							

江戸川区立鹿本中学校

東京都 (公立) 全国 (公立)

(1) 言葉 の特徴や 使い方に 関する事 項
100.0 86.0 66.0 A5 20.0
C 読む
B 書く こと

問題引生計禁用

問題別集計結果					学習指導要領の内容															
問題番号			知譜	・ ロ		思考	力、表現	判断	評	価の額	見点	問	題形	式	I	答率(%)	無角	解答率(9	%)
	問題の概要	出題の趣旨	(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項	② 情報の扱い方に関する事項	③ 我が国の言語文化に関する事項	A 話すこと・聞くこと	B 書くこと	C 読むこと	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記逝式	貴校	東京都(公立)	全国(公立)	貴校	東京都(公立)	全国(公立)
1 —	変換した漢字として適切なものを選択する(<u>かいし</u> <u>か</u>)	文脈に即して漢字を正しく使うことができる かどうかをみる	2 ウ						0			0			34. 7	40.6	35. 2	0.0	0. 2	0.2
1=	ちらしに「会場図」を加えた目的を説明したものと して適切なものを選択する	目的に応じて、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすることができるかどうかを みる					1 ア			0		0			82. 6	86. 4	82. 5	0.8	0.2	0. 2
1Ξ	ちらしの中の情報について、示す位置を変えた意図 を説明したものとして適切なものを選択する	書く内容の中心が明確になるように、内容のまとまりを意識して文章の構成や展開を考えることができるかどうかをみる					1 イ			0		0			66. 9	67. 4	63. 3	0.0	0.5	0. 5
1四	ちらしの読み手に向けて、今年の美術展の工夫につ いて伝える文章を書く	自分の考えが伝わる文章になるように、根拠 を明確にして書くことができるかどうかをみ る					1 ウ			0				0	35. 5	34. 0	31. 0	2. 5	1.4	1. 6
2-	スライドを使ってどのように話しているのかを説明 したものとして適切なものを選択する	資料や機器を用いて、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫することができるかどうかをみる				2 ウ				0		0			38. 0	38. 8	38. 1	0.0	0. 4	0.3
2=	聞き手の反応を見て発した言葉について、そのよう に発言した理由を説明したものとして適切なものを 選択する	相手の反応を踏まえながら、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫することができるかどうかをみる				1 ウ				0		0			81. 8	80.8	77. 9	0.0	0.3	0.3
2Ξ	「話の順序を入れ替えた方がよい」という助言の意 図を説明したものとして適切なものを選択する	自分の考えが明確になるように、論理の展開 に注意して、話の構成を工夫することができ るかどうかをみる				2 イ				0		0			76. 0	76. 9	73. 4	0.0	0.7	0.6
2四	発表のまとめの内容をより分かりやすく伝えるため のスライドの工夫について、どのような助言をする か、自分の考えを書く	資料や機器を用いて、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫することができるかどうかをみる				2 ウ				0				0	23. 1	23. 7	23. 2	1. 7	3. 4	4. 0
3 —	物語の始めに問いかけが示されていることについ て、その効果を説明したものとして適切なものを選 択する	表現の効果について、根拠を明確にして考え ることができるかどうかをみる						1 エ		0		0			86. 0	83. 3	80. 0	0.0	0.6	0.5
3 =	「兄」と「弟」が、物語の中でどのような性格の人物として描かれているかを書く	文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定の仕方を捉えることができるかどうかをみる						2 7		0			0		89. 3	90. 7	89. 9	3. 3	3. 6	4. 0
3 Ξ	「しきりと」の意味として適切なものを選択する	事象や行為を表す語彙について理解している かどうかをみる	1 ウ						0			0			54. 5	62. 8	61. 0	0.0	0.8	0.8
3 🖾	「一 榎木の実」に書かれている場面が、「二 釣 の話」には書かれていないことによる効果について、自分の考えとそのように考えた理由を書く	文章の構成や展開について、根拠を明確にし て考えることができるかどうかをみる						1 I		0				0	17. 4	20. 9	17. 1	28. 9	23. 5	28. 1
4 —	手紙の下書きを見直し、誤って書かれている漢字を 見付けて修正する	読み手の立場に立って、表記を確かめて、文章を整えることができるかどうかをみる					1 I			0			0		59. 5	60. 4	57. 3	33. 1	31. 4	33. 5
4 =	手紙の下書きを見直し、修正した方がよい部分を見付けて修正し、修正した方がよいと考えた理由を書く	読み手の立場に立って、語句の用法、叙述の 仕方などを確かめて、文章を整えることがで きるかどうかをみる					1 エ			0				0	33. 9	34. 2	30. 1	19. 0	15. 9	19. 1